



民児協 ちょうし

第40号

令和6年3月31日

発行 銚子市民生委員児童委員協議会

〒288-0047 銚子市若宮町4番地の8
銚子市社会福祉協議会内



常世田薬師の春

豊里地区活動紹介

～コロナ禍を乗り越えて～

先輩方より受け継がれてきた「ふれあい・豊里21」活動。これは七中学区の住民を対象に住民福祉の向上を目指した活動で、コロナ禍でも継続してきました。また、コロナ禍で中断していた「すこやか体験・しましろう会」も3年ぶりの再開です。残念ながら顔を見なくなった方もいましたが、久しぶりに会う人、新たに参加した人も混じっての賑やかな再開です。そして、高齢者料理教室も、早く再開できる日がくることを願っています。



地区会長挨拶

『委員も楽しく元気に』



春日地区会長
霞 由起子

歴代の委員から、十数年「いきいきサロン」や「いきいき健康クッキング」を開催してきました。けれどこの3年間何もできませんでした。大きな自然災害も多くなってきた昨今、一人暮らしの高齢者が銚子市で一番多い地域でもあるので、今まで以上に民生委員の存在と役割が必要になってきたと感じます。そんな中で何とか楽しく幸せな時間を過ごしてもらいたいと、「いきいきサロン」を再スタートしました。この地区には小学校、高校があり、大学生のアパートもたくさんあるので、今後町内会との連携が必要不可欠になってきています。多くの方々と手をとりたい、自助・共助・公助、近所(近助)と支えあっていききたいと考えております。

民生委員の『民』が睡眠の『眠』にならないように、頼りになる15人の委員と笑顔で楽しみながら生き生きと元気で活動したいと思えます。

『明るい気持ちで』



清水地区会長
網代 正久

私たち清水地区の定例会は、学校の会議室をお借りしています。その縁で学校の花だん整備を行うことになりました。活動を通して地域の子どものようすを見ると同時に、私たちの姿を子どもたちに見てもらえることができ、そこから活動が広がります。定例会に合わせて児童の発表があり、私たちとの交流もいっそう深まり、楽しいひとときを過ごさせていただいています。

私たちは「日々の活動で気づいたこと」という項目を設けています。伝達事項が多くなりがちな定例会の中で、活動中の悩みや疑問をあげてもらい、互いに話し合う時間を大切にしています。それぞれの課題を一人で抱えず、明るい気持ちで活動することが私たちのモットーです。



表彰

次の方々が、多年にわたる社会福祉活動の功績により受賞の榮譽に輝かれました。心よりお祝い申し上げます。(敬称略・順不同)

◆千葉県知事感謝状

青柳 桂子 (高神地区)

◆全国民生委員児童委員連合会会長表彰

山口 文夫 (春日地区) 島田 満枝 (高神地区)
三浦 幸男 (高神地区) 安井 洋一 (本城地区)
小堀 和弘 (船木地区) 今津 弘子 (明神地区)
吉原 恵子 (双葉地区)

◆千葉県社会福祉協議会会長表彰 民生委員・児童委員功労

宮内 孝男 (清水地区) 鈴木 惇夫 (清水地区)
坂尾 豊 (清水地区) 柴崎 美代子 (明神地区)
鈴木 敏道 (飯沼地区) 力 光子 (飯沼地区)
神谷 光太郎 (飯沼地区) 霞 由起子 (春日地区)
片井 久美子 (春日地区) 岩井 みさ子 (豊里地区)
竹内 忠洋 (豊里地区) 田中 幹子 (飯沼地区)
細川 いづみ (高神地区)

◆千葉県共同募金会会長表彰 共同募金奉仕功労者

山口 文夫 (春日地区)

◆第60回銚子市社会福祉大会 市長表彰状

鶴岡 麻衣子 (明神地区) 川和田 和代 (飯沼地区)
石毛 季子 (飯沼地区)

◆市長感謝状

青柳 桂子 (高神地区) 今津 弘子 (明神地区)
吉原 恵子 (双葉地区)

令和6年度予定事業

- 4月
 - ・ 監事監査
 - ・ 新任民生委員児童委員研修会
 - ・ 主任児童委員部会
 - ・ 理事会
- 5月
 - ・ 定期総会
 - 令和5年度事業報告及び決算
 - 令和6年度事業計画及び予算
 - 研修会
- 6月
 - ・ 市町村民児協事務担当者会議
 - ・ 主任児童委員部会
 - ・ 理事会
- 8月
 - ・ 新任民生委員児童委員研修会
 - ・ 主任児童委員部会
 - ・ 理事会
- 9月
 - ・ 中堅民生委員児童委員研修会
 - ・ 広報紙「民児協ちょうし第41号」発行



- 10月
 - ・ 県外視察研修
 - ・ 事例検討研修会
 - ・ 主任児童委員部会
 - ・ 理事会
- 11月
 - ・ 単位民児協会長研修会
 - ・ 歳末慰問世帯調査・共同募金(事業所等)協力
 - ・ 第74回千葉県社会福祉大会
 - ・ 第93回全国民生委員児童委員大会
- 12月
 - ・ 新任民生委員児童委員研修会
 - ・ 主任児童委員部会
 - ・ 理事会
- 1月
 - ・ 新年懇親会
 - ・ 千葉県主任児童委員研修会
- 2月
 - ・ 第61回銚子市社会福祉大会
 - ・ 第54回銚子市精神保健大会
 - ・ 相談技法研修会
- 3月
 - ・ 理事会
 - ・ 広報紙「民児協ちょうし第42号」発行

編集後記

寒さも和らぎはじめ、だいぶ生活しやすくなりました。この春は孫の入試があり一喜一憂しながら、なんだ神田の大明神。陽気の良さに誘われ、未知の世界に踏み出す孫を応援している自分があります。

幼い息子を、近所の床屋さんにつれてゆくと、すまし顔の本人にはなく、私に「かあちゃん、この子の頭をどうすったや？」と尋ねてきた。すると息子は「かあちゃんじゃな」とはつきり異議申し立てをした。一瞬沈黙が支配するが機転を利かせた床屋さんは「そつたな、ママかな、おかあさんかな？」とやさしく息子に言葉をかけた。息子はしっかりと論すようにゆっくりと「お・く・さ・ま」という。同席した店のお客たちは腹を抱えて爆笑。思い当たるふしがある。小さいながら商売をしていた私たちの店に出入りする顧客や銀行員は私を「奥さまとか若奥さま」と呼んでいた。大人たちの反応に目を丸くきょんとするばかりの息子ではあったが、子どもの観察力におどろくばかり、そんな日々もいまはなつかしい。

健康作りで始めたウオーキングだが、一人では続かないと、歩こう会に入った。入会当初は地球一周分を歩こうと意気込んでいたが、計算通りにはいかず、体力も衰えてくる中でいつしか夢物語に。それでもめげずに、こつこつ歩く。

ウクライナ戦争もひどいが、圧倒的な戦車や武器で武装するイスラエルの行為をガザ戦争として報道するマスコミにひどく憤っている。

米寿を迎えた母は免許返納を決め37年間続けた市役所での朝市を引退宣言した。しかし仲間にも励まされ、また再開することにした。がんばれ、母ちゃん！

まだまだ続く大谷フィーバー。技量も容姿も、そして何よりもコメントがいつもすばらしい。頭脳明晰なのであろう。そんな彼にほんの少しでもあやかりたい。

毎年同じ場所に顔を出すフキノトウ。今年は気付いたらもう花になっていた。あー天ぷら逃した。トホホ。

新型コロナウイルスの規制緩和に、円安が追い風になってか、連日外国人観光客の話題を目にしない日はない。最近、日本人でも行ったことのないような秘境や、秘湯が外国人観光客で賑わっている。温暖な気候に、新鮮でおいしい食べ物、観光地としても素晴らしい銚子だが、まだまだ発信しきれていない魅力が埋もれているのではないだろうか。「観光地銚子」として、文字通り「灯台も暗し」にならないよう、普段から銚子市民である私たちが「ディスプレイ銚子」を心掛けてみるのも一案かと。

えー大谷結婚するって一世の未婚の女性よ。絶望することなかれ、山本由伸も将棋の藤井さんもいる(笑)



私たちが編集委員です

- 石毛良美
- 伊東珠紀
- 衣幡桂子
- 鎌田京子
- 鈴木清久
- 高瀬博史
- 田中英子
- 鶴岡麻衣子
- 古川美恵子
- 増田啓子
- 松浦加代子
- 宮内保



明神地区活動報告

～わきあいあい～

コロナも5類感染症となり、私たちも少しずつ以前のように活動できるようになりました。毎月の定例会では委員同士の意見交換、また地域包括支援センターの方から担当地域の報告を受けそれぞれの活動の確認をしています。

今年度からは高齢者訪問の他に明神小サポーターの登録をし、明神小学校の環境整備・草刈りなどの活動にも協力していきます。秋ごろにはコロナ以前は、恒例であった委員同士の親睦と研修を目的とした、一泊旅行も再開する予定です。



海上地区活動報告

～話しやすい雰囲気～

私たち海上地区は民生委員9名、主任児童委員2名の11名で活動しています。定例会は毎月第2水曜日午後6時半より海上コミセンで実施しています。年間を通しほぼ100%に近い出席率です。

次第に従い、開会の言葉、民生委員・児童委員憲章の唱和、会長あいさつ、議題の順に進行していきます。日頃の活動において生じる疑問や悩みも共有し、話し合える時間となっています。

